

平成30年度 第5回いわき市社会福祉審議会児童福祉専門分科会  
(子ども・子育て会議) 議事録

1 開催日時

平成31年2月13日(水) 午後3時00分から午後5時30分

2 開催場所

いわき市社会福祉センター 5階大会議室

3 出席者

(1) 児童福祉専門分科会委員(15名のうち13名出席) ※五十音順

猪狩利江委員、伊藤順朗委員、今泉瞳委員、草野祐香利委員、櫛田祐子委員、強口暢子委員(会長)、菅波香織委員、鈴木潤委員、中村紘子委員、新妻英昭委員、平澤妙子委員、宮内隆光委員、柳沢俊郎委員

(2) 事務局(14名)

こどもみらい部: 高萩部長、山田次長兼総合調整担当

こどもみらい課: 藁谷課長、松崎統括主幹兼課長補佐、草野主幹兼課長補佐、  
草野企画係長、川嶋主査、古市事務主任、渡邊事務主任

こども支援課: 小島課長、中村主幹兼課長補佐

こども家庭課: 武山課長兼子育てサポートセンター所長、松川主幹兼課長補佐  
永山子育てサポートセンター次長

4 協議事項

(1) 子どもの生活実態調査や地域子育て団体の調査について(資料1)

5 報告事項

(1) 第二次こどもみらいプランの策定に係る今後のスケジュールについて(資料2)

(2) 子育て短期支援事業の実施について(資料3)

(3) いわき市幼稚園条例の一部改正について(資料4)

(4) 新たな企業主導型保育事業実施施設について(資料5)

(5) 地域子ども・子育てワークショップの実施について(資料6)

(6) 平成30年度いわき市子育て支援員研修の実施結果について(資料7)

(7) 認可外保育施設等に対する午睡時等緊急点検の実施について(資料8)

6 その他

(1) 教育・保育施設等における重大事故に係る対応について(資料9)

7 会議の形式等について

(1) 会議の成立

事務局より、委員15名中11名（※会議開始後、遅れて2名が参加）が出席しており、いわき市社会福祉審議会条例第5条第3項の規定による半数以上の出席があり、会議が成立していることを報告した。

(2) 会議開催形式

本日の会議を公開することについて、情報公開等の観点から特に支障が生じる事由がないことを確認した。

議事録の作成については、議事に直接関係する発言又は説明内容のみを記録し、委員名を記録しない「要点筆記方式」で作成することとした。

(3) 議事署名人

会長の指名により、櫛田祐子委員と佐藤早苗委員の2名を選出した。

(4) 傍聴人

2人

## 7 発信内容

### 協議事項

(1) 子どもの生活実態調査や地域子育て団体の調査について【資料1】

発言者	発言内容
会長	協議事項の子どもの生活実態調査や地域子育て団体の調査について、事務局からの説明を求める。
事務局	資料1に基づき説明（こどもみらい課 古市事務主任）
委員 (主な発言)	<p>①最近の虐待など一連のニュースで学校への風あたりが強いため、こういったアンケートを実施することが心配 (事務局 藁谷課長)</p> <p>本調査の主目的はいわきネウボラの深化に向けた取組みであり、全体を調査してその結果、いじめ問題、子どもの貧困などの課題も出てくる可能性があるということで、特化して調査を行うものではない。</p> <p>②調査対象について、子どもに関する様々な問題はもっと小さい年齢から起きているため調査対象としては少し年齢が低くてもいいのではないか。 (事務局 藁谷課長、武山課長)</p> <p>子どもの影響に与えるものはもっと幼い年齢であることは理解している。</p> <p>乳幼児期については乳児全戸訪問、乳児健診など既存の制度で得られた課題を分析することで対応できると考える。</p> <p>今回は子ども自身の思いなども調査したいため、ある程度自主的に判断できる年齢の子どもを対象とした。</p>

③設問について、経済面などかなり踏み込んだ内容となっているため、設問内容など工夫し注意を払わなければ誤解を与える可能性がある。

(事務局 古市事務主任)

調査項目についてはあくまで例示であり、設問文などについては今後検討を重ね、誤解を与えないよう表記について工夫を行う予定。

④回収率について、一般のアンケートでは回収率が低い傾向にある。

アンケートだけでなく、地区センの業務の中で生じた課題などを抽出してみてもどうか。

(事務局 藁谷課長)

回収率については、学校を通じて行うため、回収率が低くなることは想定していない。

先に実施した、ニーズ調査によれば98%との回収率となっている。

今後の分析についてはアンケート調査結果だけでなく、現場での課題なども踏まえた上で実施していく。

⑤調査対象の抽出について、無作為か学校単位か

(事務局 藁谷課長)

基本的には無作為であるが、本調査では地区毎の違いについても分析できる調査を想定しているため、地域毎に差が生じないように一定の振り分けを行う予定である。

⑥調査票の配布・回収方法について

(事務局 古市事務主任)

親と児童の調査票を封入した封筒を学校を通じて配布し、家庭で調査票を記入し封をした上で、学校に提出してもらうことを想定している。

⑦本当に問題のある家庭にちゃんとわたるか不安である。

(事務局 藁谷課長)

事業実施にあたっては、実際に配布をお願いする学校にもしっかりと本事業の趣旨が伝わるよう教育委員会と十分に連携を図りながら事業を実施していく予定である。

⑧これまでの子供に係る調査について

(事務局 藁谷課長)

こどもみらい部創設後は子どもに係る調査は実施していない。

過去の調査については教育委員会などに確認の上、お示ししたい。

事務局 (藁谷課長)	<p>(事業内容について補足)</p> <p>本事業については、子どもの生活実態を捉えて、子どもの居場所がこの地域に必要と分析した時に、資源量調査で寺子屋のような子どもの居場所が発掘できればマッチングを行い、仮に地域資源として不足していれば、子どもの居場所の設置に向けて機運を醸成するものである。</p> <p>いじめや貧困に限らず、子どもが未来に向けて明るい生活ができるために、どういったところを困っているのかを調査し分析するものとなっている。</p>
会長	<p>今回の意見を踏まえ次回改めて協議ということで、事務局には対応をお願いしたい。</p> <p>⇒「協議事項1」終了</p>

#### 報告事項

##### (1) 第二次こどもみらいプランの策定に係る今後のスケジュールについて【資料2】

発言者	発言内容
会長	<p>報告事項(1)の第二次こどもみらいプランの策定に係る今後のスケジュールについて、事務局から説明を求める。</p>
事務局	<p>資料2に基づき説明(こどもみらい課長)</p>
C委員	<p>計画策定にあたり、子どもの利用人数の確保方策の面だけでなく、幼稚園教諭・保育士等の確保方策の面についても考慮した計画としてほしい。</p> <p>無償化になると預かり保育がさらに増え、対応困難になると思われる。</p> <p>また、首都圏にある養成学校を卒業後にいわき市に就職のため戻ってくる話を以前は聞いたが、最近はいわき市に戻らず首都圏に吸収されている状況にある。</p> <p>派遣を活用する方法もあるが 年収の3分の1ほど手数料がかかり負担も増加していくため、この方法に頼るのも苦しいのが現状である。</p>
事務局 (藁谷課長)	<p>量の見込み・確保方策については国の考えに基づき策定しているものであり、地域のニーズを把握し、不足が生じる地域を導き出し認可を認めていく仕組みであり、保育士等の人数とは直接関連しないものであるため、別に考える必要がある。</p> <p>保育士等の確保については難しいと認識しているが、新たに認可する場合などはその人数を確認した上で認可を行っている。</p>

D委員	<p>確保できる見込みが本当にあるかも含めて需給計画を策定していきたい。</p> <p>保育団体からの意見として、先ほどの事務局の説明で、確保方策に企業主導型保育事業も含めていくことを検討しているとあったが、その表記にあたっては工夫を検討してほしい。</p> <p>企業主導型保育助成決定を受けた認可外保育施設ということで国の審査を受けているが 実質は認可外保育施設である。</p> <p>需給計画の見込みの表について、市の認可事業（特定教育・保育施設）欄と分けたところに企業主導型の地域枠を設けてはどうか。</p> <p>あるいは、供給不足地域に、但し書きで欄外に企業主導型保育事業の地域枠として記載するのはどうか。</p> <p>また企業主導型の監査は市ではなく児童育成協会から委託を受けた会社が行うため、市とは異なり、運営実態が見えづらいのではないかと。計画策定まで1年以上あることから慎重な検討をお願いしたい。</p>
事務局 (藁谷課長)	<p>企業主導型保育事業については来年10か所程度整備される予定。</p> <p>（国では特に需給計画との整合について言及はないが）他の既存の認可外施設と異なり新規施設であることから、新たな入園児以外にも既存認可施設から転園するなどの動きもあると考える。</p> <p>このため、数字上無視できないことから対象として加えるが、一方で認可外保育施設として、区別できるよう整理を行いたい。</p>
会長	<p>その他、皆さんから御意見あれば伺いたい。</p> <p>⇒「報告事項2」終了</p>

(2) 子育て短期支援事業の実施について【資料3】

発言者	発言内容
会長	<p>報告事項(2) 子育て短期支援事業の実施について事務局から説明を求める。</p>
事務局	<p>資料3に基づき説明（こどもみらい課 渡邊事務主任）</p>
B委員	<p>利用児童の対象年齢、事業費について教えて欲しい。</p>
事務局 (渡邊事務主任)	<p>利用児童の対象年齢については、0歳児～中学就学前の児童を想定している。</p> <p>事業費については、費用のうち事業者で半分を負担し、残りの半分は</p>

	<p>利用者から料金を徴収する方式となる。その事業者が負担する分に委託費を給付する。</p>
E委員	<p>事業実施に係るガイドラインなどが整備されていなければ事件が起こる可能性があることから事業を実施する際は慎重に進めて欲しい。</p>
事務局 (渡邊事務主任)	<p>本事業の業者の選定については、プロポーザル方式をとり、価格だけでなく、総合的な視点から選定を行う予定である。</p> <p>例えば、24時間の保育が行える体制にあるか、ハード面は事業を行うに足り得るかなどの確認を行う。</p>
会長	<p>事務局ではどのような業者が手を挙げると想定しているか教えてほしい。</p>
事務局 (藁谷課長)	<p>事業としては、他の地域子ども・子育て支援事業と比較しても上限額はそれほど高くなく、単体で行う場合は収益があまり望めないと考えられる。</p> <p>このため手を挙げるところは保育事業等を行っていて、かつ、子育て支援に熱意のあるところと想定される。</p>
会長	<p>実施するのはいいことだと思うが、資料に募集要項（ガイドライン）などがあれば、よりわかりやすかったと思う。</p> <p>業者を選定する際は安全面など十分に図られているかなど慎重に検討し選定してほしい。</p> <p>ここまで進んでいる内容のため、来月の会議では、業者選定にあたり検討した結果なども報告してほしい。</p>
B委員	<p>（自身の経験として）子育て支援事業は、営利を目的とするものではないため事業の実施・継続にあたり様々な課題に向き合う必要がある。</p> <p>業者選定にあたっては、安全面等について十分に考慮した上で審査を行ってほしい。</p>
事務局 (藁谷課長)	<p>本事業については、小規模保育事業B型と同様の設置基準を満たしているか確認をしていく。</p> <p>例えば、保育士の配置（半分以上は保育士である必要がある※残りは子育て支援員研修受講者）や安全対策についても十分に審査を行い選定していきたい。</p>
会長	<p>⇒「報告事項1」終了</p>

(3) いわき市幼稚園条例の一部改正について【資料4】

発言者	発言内容
会長	報告事項(3)いわき市幼稚園条例の一部改正について、説明を求める。
事務局 (草野係長)	資料4に基づき説明（こどもみらい課 草野係長）
E委員	廃止の原因について、全体の子どもの数が減ったのか 周辺に施設が出来たことによるものか教えて欲しい
事務局 (藁谷課長)	平成21年度以前には、公立幼稚園全体として18園あり1,020人程度いたが、現在は600人程度と約60%まで減っている また、その他要因として公立幼稚園の預かりは2時までであり、送迎はなし。 一方で私立幼稚園は延長保育やバス送迎のほか、英語教室等があるなど公立にはないオプションがあること、さらには保育需要も高まっており、公立幼稚園の需要が減り続けている。 湯本第二幼稚園の個別の状況で言うと、周辺にまこと幼稚園など私立幼稚園等も充実していることや近隣地区の子どもの人数も減少傾向にある。
会長	その他皆さんから御意見あれば伺いたい。 ⇒報告事項(3)終了

(4) 新たな企業主導型保育事業実施施設について【資料5】

発言者	発言内容
会長	報告事項(4) 新たな企業主導型保育事業実施施設について、事務局に説明を求める。
事務局 (川嶋主査)	資料5に基づき説明（こどもみらい課 川嶋主査）
C委員	施設の保育士人数について教えてほしい。
事務局 (川嶋主査)	マルチ保育園については、現時点では4名体制で、これからもう少し増える見込みで、いわけん保育園については7名体制となっている。
会長	その他皆さんから御意見あれば伺いたい。 ⇒報告事項(4)終了

(5) 地域子ども・子育てワークショップの実施について【資料6】

発言者	発言内容
会長	報告事項(5) 地域子ども・子育てワークショップの実施について、事務局に説明を求める。
事務局 (渡邊事務主任)	資料6に基づき説明（こどもみらい課 渡邊事務主任）
A委員	私が取り組んでいる活動で、今回と同様に子ども・子育てワークショップを継続的に開催しているため、今後、市と連携させて頂けたら嬉しい。
会長	皆さんから御意見あれば伺いたい。  ⇒報告事項(5)終了

(6) 平成30年度いわき市子育て支援員研修の実施結果について【資料7】

発言者	発言内容
会長	(6) 平成30年度いわき市子育て支援員研修の実施結果について、事務局からの説明を求める。
事務局 (古市事務主任)	資料7に基づき説明（こどもみらい課 古市事務主任）
E委員	本研修の周知方法について教えて欲しい
事務局 (古市事務主任)	周知方法については、市HPによる募集や、報道機関への周知のほか、各教育・保育施設へ周知を行っている。
会長	その他皆さんから御意見あれば伺いたい。  ⇒報告事項(6)終了



(7) 認可外保育施設等に対する午睡時等緊急点検の実施について【資料8】

発言者	発言内容
会長	(7) 認可外保育施設等に対する午睡時等緊急点検の実施について事務局から説明を求める。
事務局 (小島課長)	資料8に基づき説明(こども支援課長)
会長	皆さんから御意見あれば伺いたい。  ⇒報告事項(7)終了